

修了考査対策講座

公認会計士(旧2次)試験合格者対象 公認会計士試験 **監査論・租税法** 対策講座

合格だけではなく、
実務で活かせる力もつく!

修了は、始まりだ。

START▶

多くの方から
支持されています!

2021年度合格目標

TAC 修了考査対策講座受講生

1,776名

総合本科生1,296名・セレクト本科生284名・答練バック生196名

東証スタンダード上場(証券コード4319)株主優待制度あり

申込方法

お手続きは簡単です!

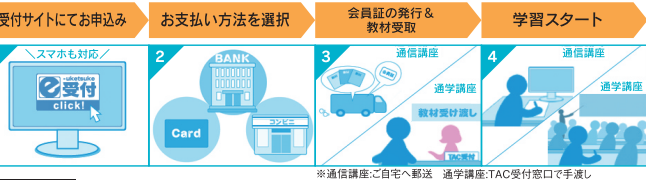
詳細については、下記開講校舎までお問い合わせください。

[注意事項] ※当案内書の有効期限は、2023年11月30日までです(コースにより申込期限が異なりますので、ご確認の上お申込みください)。 ※TAC提携校では、一部お取り扱いできない場合もございますので、予めご了承ください。

安心! TAC受付窓口



簡単! インターネット



どこでも! 郵送



お支払い方法

- 現金
- クレジットカード
- デビットカード
- TAC教育ローン

※下記の表示のあるクレジットカードのみご利用いただけます。

VISA, Mastercard, JCB, American Express

※翌月一括・ボーナス一括(利用不可期間あり)のみ選択できます。

ご利用条件等の詳細はこちら
※または下記開講校舎の受付窓口へお問い合わせください。
<https://www.tac-school.co.jp/apply.html>

お支払い方法

- クレジットカード(分割払い可)
- コンビニ決済
- 銀行振込(三菱UFJ銀行)
- ページー

e受付
TACお申込みサイト
<https://ec.tac-school.co.jp/>

e受付では、お申込み可能な商品や使用可能な割引が限られております。また各支払い方法にはご利用条件がございます。詳細はe受付サイトにてご確認ください。

お支払い方法

- 銀行振込
(口座名)TAC株
(口座番号)00140-4-74476
(振込先)みずほ銀行/神田支店
(普通預金)2142263
※振込手数料はお客様ご負担となります。※受講料は前払いとなります。
※講座申込書に受講料の振込控え(インターネットバンキングの場合は振込完了画面を出力)を添付し上記送付先へお送りください。
- 郵便振替
(口座名)TAC株
(口座番号)00140-4-74476
(名称)TAC株式会社

(送付先)
TAC申込手続係
〒101-8383 東京都千代田区神田三崎町3-2・18

割引特典等多数ご用意!

受講料最大 **20%割引!**

- ▶ 公認会計士試験 **TAC** 本本科生合格者割引
- ▶ 修了考査対策講座 再受講割引
- ▶ 法人申込割引

P.15
をご覧ください

修了考査対策講座とのパック申込をご用意!

Re-view 財務会計論(計算) **講座!**
租税法

- ▶ 会計・税務の基礎知識をコンパクトに学習できる大好評のオプション講座!
- ▶ 修了考査対策講座とのパック申込がお得!

P.7
をご覧ください

TAC MAP

修了考査対策講座
教室講座(新宿校)・
ビデオブース講座
開講校舎

新宿校

〒160-0023 新宿区西新宿1-21-1
明宝ビル6F
☎03(5322)1040(代)

池袋校

〒171-0022 豊島区南池袋1-19-6
オリックス池袋ビル6F
☎03(5992)2850(代)

渋谷校

〒150-0031 渋谷区桜丘町31-15
JMFビル渋谷02 5F
☎03(3462)0901(代)

八重洲校

〒104-0031 東京都中央区京橋1-12-2
住友生命八重洲ビル1F
☎03(6228)8501(代)

名古屋校

〒453-0014 名古屋市中村区則武1-1-7
NEOWNO名古屋駅前7F
☎052(559)5555(代)

京都校

〒600-8421 京都市下京区錦小路通烏丸西入聖徳寺町159-1
JR京都駅東口ビル4F
☎075(351)1122(代)

梅田校

〒530-0015 大阪市北区中崎西2-4-12
梅田センタービル4F
☎06(6371)5781(代)

なんば校

〒542-0076 大阪市中央区難波2-1-2
水曜生命難波ビル2F
☎06(6211)1422(代)

神戸校

〒651-0087 神戸市中央区御幸通6-1-10
ザリクス神戸三宮ビル2F
☎078(241)4895(代)

※「修了考査対策講座」のお申込みは上記以外のTAC各校舎でも承れます。

▶ お問い合わせはお気軽にTACカスタマーセンターへ

ゴウカフ イイナ
通話無料 **0120-509-117**

[受付時間] 月～金/9:30～19:00 土・日・祝/9:30～18:00

※営業時間短縮の場合がございます。詳細はHPでご確認ください。

TAC公認会計士講座ホームページ
https://www.tac-school.co.jp/kouza_kaikei/

TAC 会計士 検索

資格の学校

TAC

022-0901-1008-18

選べるカリキュラム!(総合本科生)

お好きなカリキュラムを選んで受講
できるため、効率的に学習できます!

カリキュラム・
フォロー制度 **大幅パワーアップ!!**

入会金
免除

TACが初めての方でも
受講料のみでOK

本科生申込特典
過去問
(直近3年分)
プレゼント

本科生申込特典
実務情報Web配信
Profession Journal
無料閲覧

受講料
最大
20%OFF

通学メディア
Web・音声DL
フォロー
標準装備

全学習メディア
デジタル
教材
標準装備

資格の学校 **TAC**

特長
1

毎年、多くの試験合格者が受講！

2021年度合格目標
TAC 修了考査
対策講座受講生

1,776名

▶総合本科生：1,296名 ▶セレクト本科生：284名 ▶答練パック生：196名

特長
2

修了考査合格＋実務で活かせる
本格的な力を養成できる
専用テキストとカリキュラム！>P.6

TACでは、修了考査に合格することはもちろん、**実務の現場でも活かせる知識の習得や応用力を身につける**ことができるように、経験豊富な実務家講師陣がテキストを毎年改訂。最新情報を提供し、かつ**各分野の理論的な背景と実務の視点を交えながら講義**を行っています。

特長
3

各種割引制度をご用意！>P.15

TAC本科生合格者割引や再受講割引など、皆様にお求めいただきやすい割引制度をご用意しています。また、財務会計論（計算）や租税法の基礎知識を効率的に学べる「**Re-view講座**」とバックになった割引商品もご用意しています。

特長
4

実務経験豊富な講師陣！>P.10
プロフェッショナルによるプロフェッショナルの養成！

実務に関する内容が多く出題される修了考査。そのため、TACの修了考査対策講座では、**実務経験豊富な公認会計士・税理士**が講義を展開していきます。修了考査対策講座を通じて、TACは**プロフェッショナルによるプロフェッショナルの養成**を目指します。

特長
5

監査繁忙期を考慮した講義提供！>P.5

監査繁忙期となる4～5月については講義ペースを緩やかにするなど、**働きながらの学習に配慮したカリキュラム**提供を行っています。また、講義映像の早期収録・配信を行っているため、Web通信講座（Webフォロー）の方も、ご自身のペースで受講スケジュールを組むことができます。

特長
6

3年分の過去問題集の提供！>P.9

総合本科生・上級本科生 申込者特典 ※答練パック生への提供はございません。

TACでは、早い時期から修了考査の試験傾向を把握していただき、試験対策に役立てていただくために、**過年度の修了考査の試験問題と解答・解説を掲載した過去問題集**を提供しています。まずは、試験傾向を知ることから始めてください！

特長
7

実務に役立つ情報ツールも
プレゼント！>P.9

プロの実務をサポートするWeb情報誌や
税務ハンドブック（市販書籍）を進呈！

総合本科生・上級本科生 申込者特典 ※答練パック生への提供はございません。

税務・会計を中心に幅広いジャンルの最新情報を提供するWeb情報誌「**Profession Journal**」の無料閲覧権と、税務・法令の確認に役立つ「**税務コンパクトブック**（令和5年度版）」を進呈します。

※ご提供時期はP.9をご覧ください。

役立つ！



特長
8

デジタル教材を
標準装備！>P.9

大好評！

テキスト教材をデジタル化！
お持ちのデバイスで自由に閲覧！

総合本科生・上級本科生 申込者特典 ※答練パック生への提供はございません。

かさばる教材もスマートフォンやタブレット1台で持ち運び楽々！**移動中や外出先でもスマートに学習**できます。キーワード検索、しおり、マーカー、メモ機能など便利な機能ツールも充実しています。

※動作環境及注意事項はTAC WEB SCHOOL（https://ws.tac-school.co.jp/taiken）にてご確認ください。



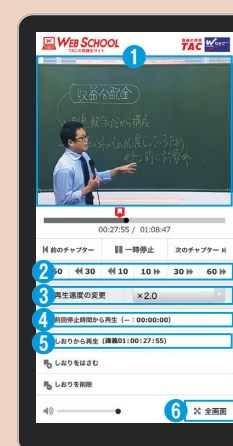
特長
9

Webフォロー・音声DLフォローも
標準装備！>P.9

スマートフォンや
タブレット端末で視聴できる！

TAC WEB SCHOOLでは、**Mac®・Windows®**だけでなく、**スマートフォンやタブレット端末にも対応**しているため、いつでも学習できます。教室講座やビデオブース講座で受講しながら、標準装備のWeb視聴・音声聴講もできるので、復習や欠席フォローもスムーズです。

受講画面（スマートフォン）



受講画面（PC）



※画面はイメージです。

お申込み前に必ずTAC WEB SCHOOLの動作環境ページをご覧ください▶TAC WEB SCHOOL <https://portal.tac-school.co.jp/>

実際に受講される端末からTAC WEB SCHOOL（https://portal.tac-school.co.jp/）にアクセスいただき、【TAC WEB SCHOOL 動作環境のご確認】ボタンから、動作環境確認ページへお進みください。

●スマートフォン・タブレット端末をご利用の場合、一定期間に定められた（データ）通信量以上の通信を行うと、ご契約の各キャリア・プランにおいて通信速度の制限を実施される可能性があります。なお、TAC WEB SCHOOLの動画は「約500～700MB / 2時間半」となります。

●App Storeは、Apple Inc. のサービスマークです。 ●Google Playは、Google LLCの商標または登録商標です。

1 講義動画

教室講義を収録し、インターネット配信します。

2 再生スキップ機能

10秒・30秒・60秒の前後スキップができます。

3 再生速度変更機能

0.8～2.0倍までの7段階から再生スピードを選択できます。

4 続きから再生機能

途中で視聴を停止しても、次の視聴時に当ボタンから続きを再生できます。

5 しおり機能

好きな時点を記憶させ、「しおりから再生」ボタンでその場所から再生できます。

6 全画面表示機能

端末の全画面に講義動画を表示できます。



アプリで動画の
ダウンロードが
できます！

事前に自宅の無線LAN環境で講義動画をダウンロードしておく、外出先でも速度制限を気にすることなく再生できます。



※ダウンロードした講義動画は2週間視聴可能となります。
※ブラウザ版と異なり再生速度変更以外の機能は利用できません。

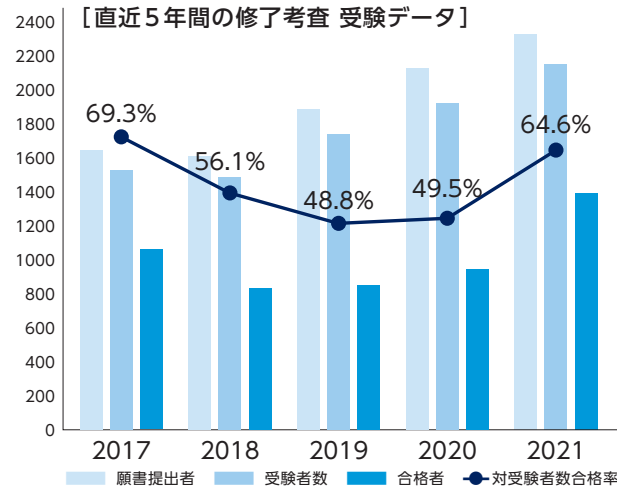
注目

修了考査を取り巻く変化

注目①

合格率の変化

2021年度の修了考査の合格率は60%を超え、直近3年間の合格率と比較し高い数値となりました。2019年度以降の合格率の低下による過年度受験者数の増加と、出題趣旨に沿った受験者の対策が進んだことから高い数値になったと推測されます。今後も出題内容は年々、難化すると予測され、全科目・全分野で、基本的問題で確実に得点し、さらに実務補習所で学習した内容+αの応用的問題で加点することが求められます。



参考 修了考査 合格基準

修了考査は絶対評価の試験。合格基準は、総点数の60%を基準として、修了考査運営委員会が相当と認めた得点比率とする。ただし、満点の40%に満たない科目が1科目でもある者は、不合格となることがある。

本試験講評動画

2021年(令和3年)修了考査本試験を講師が解説!



※試験問題につきましては日本公認会計士協会HPにてご確認ください。

TACの対策

注目②

出題の趣旨に関する変化

令和元年度(2019年)より、修了考査運営委員会から受験志望者に向けて「出題の趣旨」が公表されました。従来より、出題方針並びに出題に関する基準・出題項目等は受験案内で明示されていましたが、受験者にとっては受験指針が今まで以上に立てやすくなりました。

POINT

- 「出題方針」は各科目とも共通して「**実務に関する専門的応用能力の修得**」「**専門知識・技能の修得**」を掲げている。
- 「出題趣旨」は科目・問題によって異なるが、次の趣旨を掲げる内容が多い。
 - 実務上の論点の理解度、実務能力を問う出題
 - 基本的(一般的)な知識、能力を問う出題
 - 実務上で求められる重要性の高い論点、昨今実務上で扱う機会が多い分野の理解度を問う出題
 - 基本的な知識を踏まえた専門的応用能力を問う出題

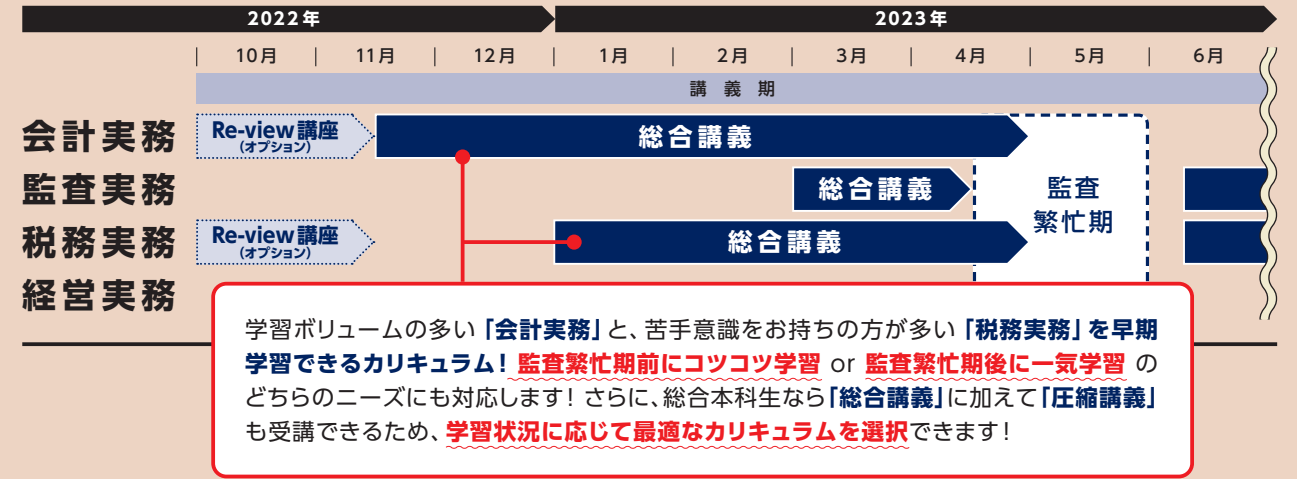
参考 「国際財務報告基準」が会計実務の出題基準に追加される

令和2年(2020年度)修了考査より、「会計に関する理論及び実務」の出題に関する基準・出題項目に「国際財務報告基準」が追加されました。TACでは「会計実務」の講義内で、しっかりと対策を行っていきます。

TACの対策

受験ニーズに合わせたカリキュラムと最先端のフォロー体制でサポートします!

〔総合本科生の例〕 ※本試験日よりスケジュールは変更になる場合がございます。



安心サポート

P.9 参照

Webフォロー・音声DLフォロー標準装備!

待望のデジタル教材が標準装備! **大好評!**

3年分の過去問題集を進呈!

再受講割引で再挑戦をサポート! **安心!**

実務の最前線で活躍する講師陣と万全のカリキュラム体制で合格へと導きます!

豊富な実務経験を基にして培った、プロフェッショナルによる実務最前線からお届けする講義! 修了考査対策に加えて、会計士としての実務にも活かせる講義を提供します!

充実カリキュラム

P.6 参照

合格に必要な学習論点を網羅的に修得
総合講義
(総合本科生に標準装備)

受験経験者向けに重要点をコンパクトに修得
圧縮講義
(総合本科生・上級本科生に標準装備)

高品質なアウトプット教材で答案作成力を養成
各種答練
(全コース共通)

会計・税務の基礎確認と弱点補強に最適
Re-view講座
(オプション講座/バック申込割引あり)



目的別に選べる3つのコース！

コース紹介

TACでは、試験合格者の皆様のそれぞれの状況に合わせて、効果的かつ効率的に受講いただける3つのコースをご用意しています。

試験範囲を網羅的に学習！
オススメ 総合本科生

「総合本科生」は、修了考査対策講座のすべてのカリキュラムを含む、TACのスタンダードコースです。確実に合格を狙うという方にオススメのコースです。

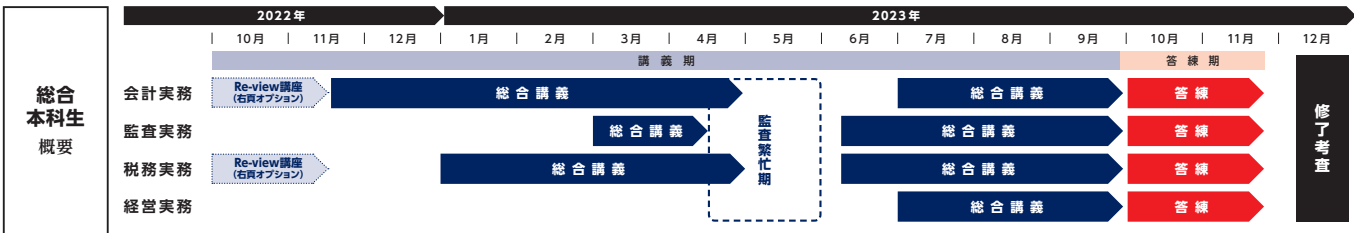
受験経験のある方は！
上級本科生

「上級本科生」は、主に2022年度の本試験を受験された方を対象に最新情報をご提供するコースです。

問題演習に重点を置く！
答練パック生

「答練パック生」は、各科目の答練のみを受講するコースです。インプットが修了されている方やご自身で知識をキャッチアップできる方向けのコースです。

《カリキュラム》 ★「答練パック生」は、2023年9月下旬開講の答練のみ受講 ※本試験日よりスケジュールは変更になる場合がございます。



【圧縮講義時期】
最新の試験動向や改正点等をコンパクトにまとめた「圧縮講義」と「答練」を提供します。
会計実務 2023年3月～／監査実務…2023年7月～／税務実務…2023年6月～／経営実務…2023年7月～

《各コースの講義・答練回数および配付教材一覧》 ★総合本科生は、学習状況に応じて「総合講義」と「圧縮講義」を選んで受講できます（両方受講も可）。 ★各講義・答練のみの単体商品はありません。

科目	講義種別	回数	総合本科生			上級本科生			答練パック生		
			講義	配付教材		講義	配付教材		講義	配付教材	
				テキスト・過去問	答練		テキスト・過去問	答練		テキスト・過去問	答練
会計実務	総合講義	20回	●			—			—		
	圧縮講義	4回		●	●		●	●		—	●
	まとめ講義	1回	●			●			●		
	答練	4回	●			●			●		
監査実務	総合講義	6回	●			—			—		
	圧縮講義	1回	●	●	●	●	●	●	—	—	●
	答練	4回	●			●			●		
	まとめ講義	1回	●			●			●		
税務実務	総合講義	20回	●			—			—		
	圧縮講義	6回	●	●	●	●	●	●	—	—	●
	答練	4回	●			●			●		
	まとめ講義	1回	●			●			●		
経営実務	総合講義	7回	●			—			—		
	圧縮講義	3回	●	●	●	●	●	●	—	—	●
	答練	3回	●			●			●		

講義日程

《総合本科生 日程表》

通学講座							Web通信講座	Web・DL
教室講座（新宿校G1クラス）						ビデオブース講座		
講義日程	講義時間	会計実務	監査実務	税務実務	経営実務	ビデオブース視聴開始日	教材・資料発送日	配信開始日
2022年11/27（日）	13:00～15:30	第1回				12/ 6（火）	11/30（水）	12/ 6（火）
	16:30～19:00	第2回						
	13:00～15:30	第3回				12/13（火）	12/ 7（水）	12/13（火）
	16:30～19:00	第4回						
2023年1/ 8（日）	13:00～15:30	第5回				1/17（火）	1/11（水）	1/17（火）
	16:30～19:00	第6回						
	13:00～15:30	第7回				1/24（火）	1/18（水）	1/24（火）
	16:30～19:00	第8回						
1/15（日）	13:00～15:30	第9回				1/31（火）	1/25（水）	1/31（火）
	16:30～19:00	第10回						
	13:00～15:30	第11回				2/ 7（火）	2/ 1（水）	2/ 7（火）
	16:30～19:00	第12回						

●上級本科生：2023年3月以降開講予定 ●答練パック生：2023年9月上旬以降開講予定

●教室講座（新宿校）について、科目・講義の一部はビデオブース講座でのご提供となる場合がございます。
※カリキュラム・講義日程はやむを得ず変更となる場合がございます。予めご了承ください。上記時間帯は、講義を前提としたものです。答練の時間帯とは異なります。
※ビデオブース講座の開講校舎につきましては、裏表紙でご確認ください。 ※2023年度合格目標の修了考査対策講座の受講期限は、2023年12月31日までとなります。

日程表はWebで確認！

TAC公認会計士講座
修了考査ホームページ
https://www.tac-school.co.jp/kouza_kaikei/kaikei_crs_successful_syuryokosa_new/



修了考査対策講座にプラスα オプション講座紹介

Re-view 講座

当オプション講座では、財務会計論（計算）・租税法について、要点をコンパクトにまとめて解説します。公認会計士試験を合格してから期間が経過し、知識に不安をお持ちの方、日常的に会計・税務業務に触れる機会が少ない方、考査対策を強化したい方におすすめです。

講義テーマ		※講義テーマは変更となる場合がございます。
講義回数	講義テーマ	
第1回	テキスト①（固定資産税の減損、研究開発費とソフトウェア、リース取引、資産除去債務、退職給付会計、税効果会計、会計上の変更及び誤謬の訂正、1株当たり情報、収益認識に関する会計基準）	
第2回		
第3回	テキスト② 連結財務諸表編（資本連結の基本、資本連結の応用、成果連結、在外子会社、税効果会計、包括利益、退職給付会計、取得関連費用）	
第4回		
第5回	テキスト③（企業結合（合併）、事業分離、共同支配企業の形成、被結合企業の株主に係る会計処理、キャッシュ・フロー計算書、連結キャッシュ・フロー計算書、セグメント情報）	

■講師からのメッセージ



金杉 光弘 講師

■使用教材 Re-view財務会計論（計算）専用テキスト（3冊）

▶当講義では、会計基準及びその理論的背景に関する理解を前提に、修了考査の合格に必要な計算力を養うことを目的とします。具体的には演習問題を教材として、会計処理に関する知識の整理、時間内に正確に解くための資料の読解、下書きの活用による効率的な解法等を解説します。計算編という位置づけですが、会計理論及び実務全般に関する習熟があってこそテクニックが有効活用できる点を強調しておきます。

講義テーマ		※講義テーマは変更となる場合がございます。
講義回数	講義テーマ	
第1回	【法人税法】テキスト①（法人税法の概要、減価償却、評価損益、貸倒損失、租税公課、受取配当等の益金不算入額、所得税額控除、みなし配当、交際費等、寄附金）	
第2回		
第3回	【法人税法】テキスト②（グループ法人税制、給与等、その他の営業経費、法人税等調整額、圧縮記憶、欠損金、組織再編税制、留保と社外流出）	
第4回		
第5回	【所得税法】テキスト③（所得税法の概要、利子所得、配当所得、不動産所得、事業所得、給与所得、退職所得、山林所得、譲渡所得、一時所得、雑所得、所得控除など）	
第6回	【消費税法】テキスト④（消費税法の概要、課税の対象、国内取引の課税標準、税額控除、納税義務者、仕入れに係る消費税額の控除、仕入れに係る対価の返還等、国内取引の非課税など）	
第7回		
第8回		

■講師からのメッセージ



中本 峻佑 講師

2022年合格目標 公認会計士講座 論文試験対策用テキスト（4冊）
（注）最新の税制改正等については、総合本科生／上級本科生に付属の修了対策講座用教材にてご確認ください。

■学習メディア

Web通信講座	
視聴・配信開始	受講期限
2022年10月以降順次（予定）	2023年12月31日まで

■受講料

科目	コースNo.	受講料
財務会計論（計算）	239-803	¥30,000
租税法	239-801	¥30,000

※受講料は教材費・消費税（10%）が含まれます。 ※修了考査対策講座の各コースとのバック申込はP14・15をご覧ください。

バック申込
（P.14・15）
が
お
得
！

公認会計士（旧2次）試験合格者の方へ 「監査論」「租税法」対策もご用意！

公認会計士（旧2次）試験合格者の方で、現行公認会計士試験の「監査論」「租税法」の受験が必要な場合、TAC公認会計士講座の上級コースカリキュラムのうち、受験が必要な科目のみを選択受講することができます。

※当コースについては、TAC各校もしくはカスタマーセンター（0120-509-117）にお問い合わせください。

STEP1

ベースとなる「上級本科生」のコースを選択

必要な科目の全上級カリキュラム（講義・答練）を受講する場合

「論文専攻上級本科生」（上級コースパンフレットP40）

必要な科目のOUTPUT部分（答練）のみを受講する場合

「上級論文答練パック本科生」（上級コースパンフレットP42）

STEP2

学習メディアを選択

教室（ビデオブース）+Web講座／Web通信講座／DVD+Web通信講座より選択

STEP3

受講料金額の計算方法

受講料金額の計算方法については上級コースパンフレット（P62・63）をご覧ください。旧2次試験合格者の方は、科目免除割引が適用されます。

STEP4

コースを申し込む

申込方法は上級コースパンフレット（P69）をご覧ください。

上級コースパンフレットの資料請求はコチラ▶

講座は「公認会計士」、内容は「学習経験者（受験経験者）」を選択してください。



選べる学習メディア！

通学メディア Web・音声DL標準装備

教室講座 (新宿校)

合格ノウハウを直接吸収！

教室講座のメリットは、直接講師から合格ノウハウを吸収できることにあります。さらに、Web・音声DLフォローも標準装備された極めて自由度の高い学習メディアです。



- 学習ペースが掴みやすい！
- 疑問点は直接講師に質問できる！

※テキスト等の教材につきましては、ご登録いただきました校舎にてお受け取りください（送付はいたしません）。

ビデオブース講座

ご自身のペースで学習を進められます！

開講校舎（裏表紙参照）のビデオブースで講義を視聴するとともに、Web・音声DLフォローも標準装備されています。「決まった日程で通学できない」という方にオススメです。



- 一定期間で集中的に学習することも可能！
- TACに通学することで学習意欲を高められる！

※テキスト等の教材につきましては、ご登録の校舎にてお受け取りください（送付はいたしません）。
※ご利用には、Webにて事前予約が必要となります。詳細はお申込み時にお渡しする「受講ガイド」をご覧ください。

通信メディア 音声DL標準装備

Web通信講座

ライブ講義をストリーミング配信！

Web配信講義で学習を進めるとともに、スキマ時間などは音声DLフォローなども活用いただけます。配信開始日以降は、2023年12月31日まで何でも視聴いただけるのも、Web通信講座の特長です。



- Webの学習機能を活かして効率的に学習！
- インターネット環境があれば、外出先でも学習可能！

※講義内の板書（講義録）や配布レジュメはPDFデータで配信します。

Web通信(Webフォロー)・音声DLフォローの確認事項

Webまたは音声DLフォローの動作環境につきましては、お申込み前に実際に受講される端末からTAC WEB SCHOOL (https://portal.tac-school.co.jp/) にアクセスしていただき、[TAC WEB SCHOOL 動作環境のご確認] ボタンから、動作環境チェッカーページへお進みください。

安心のフォロー制度！

- 教室講座
- ビデオブース講座
- Web通信講座

Web・音声DLフォロー標準装備

◆対象コース：総合本科生・上級本科生・答練バック生

Webフォローや音声DLフォローを利用すれば、通勤時間などのスキマ時間や外出先でも学習することができます。復習や、講義欠席のフォローもこれでスムーズです。



※2023年12月31日まで視聴・ダウンロードが可能です。
※音声DLフォローとは、教室講義の音声ファイル(AAC形式)や講義録(PDF)をインターネットからパソコンにダウンロードできるサービスです。

過去問題集の提供

◆対象コース：総合本科生・上級本科生

TACでは、早い時期から修了考査の試験傾向を把握していただき、試験対策に役立てていただくために、過年度の修了考査の試験問題と解答・解説を掲載した過去問題集をお渡ししています。是非、ご活用ください。

- ▶ 2020年度(2020年12月受験)・2021年度(2021年12月受験)の修了考査の過去問題集:2022年12月配付予定
- ▶ 2022年度(2022年12月受験)の修了考査の過去問題集:2023年8月配付予定

※通信メディア(通信+通学メディア)でご受講の方には、送付いたします。

ビデオブース振替フォロー

◆対象コース：総合本科生・上級本科生・答練バック生

教室講座受講で、欠席された講義をTAC各校舎ビデオブース(修了考査対策講座開講校舎)にてフォローすることができます(要予約/無料)。

自習室利用

◆対象コース：総合本科生・上級本科生・答練バック生

TACでは、講義の行われていない教室を自習室として開放していますので、「自宅では集中できない」という方は、TACの自習室をご利用ください。

※「Re-view講座」のみのご受講の場合はご利用いただけません。
※教室の使用状況により、ご利用いただけない場合もございます。予めご了承ください。

随時入学可能

◆対象コース：総合本科生・上級本科生・答練バック生

開講日が過ぎていても、いつでもお申込みいただけます。業務繁忙期を過ぎてからでもお申込み・学習を開始いただけるので安心です。

各種割引制度についてはP.15をご覧ください

デジタル教材 標準装備 大好評!

◆対象コース：総合本科生・上級本科生

修了考査対策講座のテキスト教材を、お持ちのスマホやタブレット等のデバイスで閲覧できます。移動中や外出先でも、スマートに学習できます。

※テキスト教材が対象です。答練や過去問題集等は、デジタル教材の提供はございません。



実務情報ツールの提供 役立っ!

◆対象コース：総合本科生・上級本科生

会計・税務に役立つ実務最前線の情報ツールを、本科生の方には無料で進呈します。会計のプロとして活躍する皆さんを、TACは実務面でもサポートします。

▶ Web情報誌「Profession Journal」閲覧権(2024年6月30日まで)

※別途申請が必要です。詳細は受講ガイドをご覧ください。

▶ 税務コンパクトブック(令和5年版)

※通信メディア(通信+通学メディア)…2023年9月上旬の通信教材に同封予定
通学メディア…2023年8月頃に校舎で配布予定



校舎間自由視聴制度

◆対象コース：総合本科生・上級本科生・答練バック生

ビデオブース講座登録校舎以外でも、ビデオブース講座の開講校舎間で振り替えて受講ができます。

eメール質問

◆対象コース：総合本科生・上級本科生・答練バック生

疑問点の解消は、学習を進める上で非常に重要です。TACでは、[e-mail Question]で質問ができますので、安心して学習いただけます。

※[e-mail Question]ご利用にあたっては、事前登録が必要です。ご利用方法等詳細につきましては、「受講ガイド」をご確認ください。

フォロー制度一覧

学習メディア フォロー制度	通学メディア 教室講座 ビデオブース講座	通信メディア Web通信講座
音声DLフォロー	●	●
Webフォロー	●	—
ビデオブース振替フォロー	●教室講座のみ	—
校舎間自由視聴制度	●	—
eメール質問	●	●
採点指導	●	●
自習室利用	●	●
デジタル教材	●※	●※
過去問・実務情報ツール進呈	●※	●※

※総合本科生・上級本科生が対象。答練バック生は対象外となります。

実務経験豊富な講師陣！

講義内容・担当講師紹介

担当講師プロフィール：

講義方針ならびに受講生へのメッセージ：

講義内容：



総合・圧縮講義 担当
木村 直人 講師

公認会計士
監査法人アヴァンティア マネージング・パートナーCOO

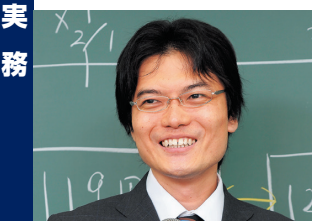
TAC公認会計士講座専任講師、新日本監査法人（現EY 新日本有限責任監査法人）、太陽ASG監査法人（現太陽有限責任監査法人）を経て、2008年に監査法人アヴァンティアの設立に参画、代表社員に就任。現在、同法人のマネージング・パートナーCOOとして最高執行責任者を務め、上場企業監査、IPO監査などを統括している。著書に「IFRS対応の理論武装～原則主義という「壁」の乗り越え方（中央経済社）」、「専門家を使いこなすためのM&Aの知識と実務の勘所（日本法令）」、「これならわかる決算書キホン50（中央経済社）」ほか雑誌等への寄稿論文も多数。

▶ 胸を張って一人前の公認会計士と言うには、自己完結の形で、正しい事実認識に基づくプロフェッショナルジャッジを下げなければなりません。その意味では、修了考査対策における会計監査六法の読み込みは、今後、一人前の公認会計士として実務の様々な場面において、的確な判断を下すための土台となります。

すなわち、修了考査は一流の職業専門家に成長する上での通過点のひとつにすぎないのです。この点を意識しながら学習を進めることにより、試験としての修了考査をパスすると共に、一流の公認会計士になるための土台を築いてください。

▶ 講義では、会計基準と実務指針等の解説に加えて、必ずしも基準等には明記されていない実務上の論点、考え方などについても、監査実務での経験を踏まえて解説します。また、これからの会計士にとっては一般教養となるIFRSについても、導入実務経験を踏まえて要点中心にお話します。

これらを通じて、一流の職業専門家として、自ら判断を下すために必要となる能力、すなわち、会計基準の趣旨と理論的背景に対する深い理解、現実社会における具体的な事象とリンクさせて思考できる能力を養うことに主眼を置いて講義を進めていきます。



会計実務答練・
Re-view講座（財務会計論・計算）担当
金杉 光弘 講師

公認会計士
ファイナンシャル・プランナー（CFP）
金杉公認会計士事務所 代表

大学院修了後、学習塾、大学受験予備校等の講師を務める。また、英語、フランス語の書籍、雑誌の翻訳を行う。公認会計士試験合格後よりTAC公認会計士講座財務会計論の講師として教壇に立つとともに、数多くの教材開発・問題作成に携わる。太陽有限責任監査法人にて監査業務を行う他、コンサルティング会社で経営支援業務等を経験する。上場企業の法定監査をはじめ、金融機関、IPO、IFRS移行支援、経営改善計画の策定、アドバイザー業務などに幅広く従事している。主な著書に「新トレーニングシリーズ財務会計論」、「短答式試験対策シリーズページ問題集」等（TAC出版、共著）がある。

▶ 会計実務の本試験で問われる内容と必要な能力は例えば以下のようなのも考えられます。

① 会計処理の要件等を与える→会計基準の正確な知識 例：ヘッジ取引の事後テストについて、有効性評価の実施時期及び実施頻度を答えなさい。

② 会計処理を説明する→会計基準の知識を前提とした説明力 例：過去の財務諸表に誤謬が発見された場合の企業会計基準上の原則的な取扱いを答えなさい。

③ 会計に関する理論的な考え方を述べる→理論的な理解を前提とした思考力 例：IFRSと比較した日本基準における利益概念の考え方を述べなさい。

④ 会計処理に関する判断を行う→会計基準を具体的な場面にあてはめる判断力 例：資料の状況が減損の兆候にあたるか否か、その理由も併せて答えなさい。

⑤ 会計処理の結果を数値や仕訳で答える→会計基準の知識を前提とした計算力 例：事業分離の個別財務諸表上の仕訳を示し、連結財務諸表上の資本剰余金を答えなさい。

答練ではこれらの力をバランスよく高めていくことができるよう、本試験の傾向も踏まえながら出題していきます。

▶ オプションである「Re-view講座（財務会計論・計算）」では、試験において計算力が必要とされる論点を中心に幅広い内容を扱います。基準の改正動向、試験動向を踏まえ柔軟に対応していきます。主な内容は以下を予定しています。

◆ 学習ガイダンス
◆ 出題傾向と対策
◆ 重要な個別論点（固定資産の減損、リース取引、退職給付会計など）
◆ 連結財務諸表（資本連結の基本と応用、成果連結、在外子会社など）
◆ 組織再編関連論点（合併を中心とした企業結合、共同支配企業の形成、事業分離など）
◆ 過去問演習



総合講義担当
三田 裕也 講師

公認会計士・税理士
スターチス税理士法人 代表社員

公認会計士試験合格後、TAC公認会計士講座の講師（現任）を務める。太陽有限責任監査法人、複数のコンサルティング会社において、法定監査、上場企業の内部統制、経営補助、上場準備会社のIPO支援等を行う。その後、スターチス税理士法人を設立し、主に中小企業の税務サポートを行っている。公認会計士講座では、現在も租税法の講師を担当している。

▶ 税務実務は、試験範囲が公認会計士試験の論文式試験よりも広く、修了考査の科目の中でもかなりのボリュームを占める科目となっています。また、論文式試験よりも範囲が拡張されている（グループ通算制度や国際税務、相続税や贈与税など）ため、時間的制約により、多くの受験生にとって、すべての範囲を網羅的に学習することは困難な科目といえるでしょう。

職業的専門家としては、税務に関する知識も幅広くインプットしておくべきであることは自明の事実ではありません。しかし、まずは修了考査の突破を最低限の目標として、出題可能性が高い論点については重点的に講義を実施し、効率的に合格に必要な知識をつけて頂きます。

▶ 企業を中心とした税務を基本とし、所得税の計算や相続税や租税条約の事例問題が出題された実績を踏まえて幅広く対応していきます。

◆ 法人税（全般）
◆ 消費税（全般）、所得税（全般）
◆ 連結納税・組織再編成税制・国際課税
◆ 相続税・財産評価・地方税
◆ 租税条約（源泉所得税の一部）

（注）
修了考査では、税制改正の論点も出題されるため、毎年の税制改正動向を踏まえて、補講等を適宜実施します。租税条約は主に答練で対応します。

▶ 税務実務は公認会計士試験の出題範囲である、法人税、所得税、消費税に加えて、相続税、地方税、国際税務など学習範囲が広範囲に及びます。そのため、過去の出題実績に基づき、優先順位付けを行いながら、学習を進めていくことが非常に大切になります。

公認会計士試験から3年近くが経過している、公認会計士試験と異なり多くの受講者がフルタイムで働きながら学習を進めていくことを前提に、重要項目に焦点を置きつつ、効果的かつ効率的に税務実務で合格点が獲得できるよう意識して講義、答練解説を行います。私も皆さんが「合格する」、「点数を取れる」ことを最優先の目標として、講義、答練解説を提供します。なお、公認会計士として税務の専門的知識を保持することは極めて重要で、税理士登録を想定される方はなおのことです。今一度、税務の専門的知識をブラッシュ・アップするとともに、税務領域で活躍できる土台づくりもしていきましょう。



圧縮講義・
Re-view講座（租税法）担当
中本 峻佑 講師

公認会計士・税理士
中本会計事務所 代表

一橋大学商学部卒業後、TAC公認会計士講座講師（現任）を経て、新日本有限責任監査法人（現EY 新日本有限責任監査法人）に入所し、特殊法人や公営企業の法定監査業務に従事。その後、株式会社アクリア・税理士法人アクリアに入社し、主に上場会社向けの連結決算早期化サポート、富裕層向けの資産税アドバイザー業務、国税庁方式による株価算定業務等に携わる。その後、中本会計事務所を設立し、法人単体税務、税務デューデリジェンス、組織再編成、資産税コンサルティング、所得税や相続税の申告業務等に従事。主な著書としては、「初歩からプロフェッショナルを目指す連結決算・開示の実務」（共著：中央経済社）などがある。

講義内容・担当講師紹介

担当講師プロフィール：

講義方針ならびに受講生へのメッセージ：

講義内容：



中里 拓哉 講師

公認会計士・税理士
中里会計事務所代表

仰星監査法人にて、法定監査業務、内部統制構築支援業務、株式公開支援業務等に従事。中里会計事務所設立後、監査関連業務に従事するとともに、会計指導業務、税務業務、法人セミナー、不正事例研究会主催の他、TAC公認会計士講座監査論及び修了考査対策講座監査実務を担当。長年にわたる監査実務経験と監査理論に裏付けられた講義内容には定評がある。著書に「財務諸表監査の実務（第3版）」、「いまこそなりたいたい公認会計士」「監査論セレクト30題」（いずれも中央経済社）、「中堅・中小規模の内部監査（白桃書房）」などがある。

▶ 監査実務では、公表されている監査基準や監査実務指針等ばかりでなく、監査現場での具体的な状況における判断を求める応用的な出題もなされ、その出題範囲はかなり広範囲に及びます。そのため、効果的かつ効率的に学習を進めることが重要です。

公認会計士試験の際に培った基本的な知識を土台として、公表されている実務指針に基づいて知識を整理するとともに、応用的な出題にはその場で考える力も必要です。過去問の出題傾向を反映した教材を使用し、講義では重要項目に焦点を当てつつ、答案練習で合格力の向上を目指します。

- ▶
- ① 昨今の重要な改正
 - ② 監査基準委員会報告書のポイント
 - ③ 監査手続の基礎
 - ④ 個別項目毎の監査上の留意事項
 - ⑤ 監査報告書
 - ⑥ グループ監査
 - ⑦ 内部統制監査
 - ⑧ 四半期レビュー
 - ⑨ 公認会計士法・職業倫理・その他

付録 過去問分析
（総合本科生・上級本科生のみ）



企業分析・企業評価 担当
安 勝学 講師

公認会計士・税理士
安勝学公認会計士・税理士事務所 代表

大手監査法人にて、東証上場の大手化学メーカーを中心に、製造業や不動産業などの監査業務に従事。その後、安勝学公認会計士・税理士事務所を設立し、金融機関や医療法人などの監査業務並びに上場企業を含む各種法人の税務業務に従事する他、内部統制構築支援、会計指導、金融コンサルティング業務、M&A関連業務などにも従事。TACでは現在、修了考査対策講座経営実務（企業分析・企業評価を担当）の他、公認会計士講座管理会計論も担当している。主な著書に「新トレーニングシリーズ 管理会計論」、「ページング問題集 管理会計」、「管理会計の基礎」などがある。

▶ 企業分析・企業評価で高得点を目指すには、まず計算練習が必要です。理論も出題されますが、計算と結びついている場合が多く、この場合、数値が求められないと正答は導けません。また、理論はある程度書ければ部分点が取れるものの、計算問題は〇か×かです。

つまり、計算の方が合否に与えるインパクトが大きいのです。

したがって、まずはしっかりと計算練習をして計算を得意としてください。

講義・答練も当然この点を意識して実施します。

▶ 企業分析・企業評価については、収益性の分析に関する計算・理論が頻出となっており、その他の分析や企業評価が併せて出題されるといった傾向にあります。

講義・答練ではこれらの出題傾向を踏まえた上で、出題可能性の高い論点に絞って、有効かつ効率的な学習を進めていきます。

したがって、講義・答練をしっかり学習していただければ、必要最小限の努力で合格に必要な十分な知識が身につけられます。



リスク管理・IT利用 担当
南 成人 講師

公認会計士・ITコーディネータ
仰星監査法人 理事・代表社員
日本公認会計士協会 副会長

大手監査法人を経て、仰星監査法人に所属し、監査及びIPO・業務改善・管理会計システム構築・内部統制報告制度対応に関する支援業務を担当。日本公認会計士協会では、「監査の実務指針」の起草、その定着を図るための「監査ツール」の開発、中小監査事務所のデジタル化等を支援。主な著書としては「財務諸表監査の実務（共著）」「監査論理論科目集中トレーニング」「スタンダードテキスト監査論（共著）」「内部統制評価にみる重要な欠陥の判断実務」「減損会計の会計実務・税務実務・監査実務（共著）」「小売業のIT投資・活用成功事例集（共著）」などがある。

▶ 企業経営とITの利用は密接な関係にあります。企業はITを様々な業務に利用しており、取引の発生・認識から財務報告までITと係わりのないケースは稀です。また、監査人もCAAT（コンピュータ利用監査技法）によって、被監査会社の監査対象となる母集団データに対して、再計算、比較、抽出、統計分析等の監査手続が実施できるようになっています。講義では、企業経営とITへの理解に関する知識だけではなく、受講生が事例問題への対応力を身につけられるように過去問の分析を交えながら解説します。

▶ 「監基報315」が大幅に改正されました。これを受けて「IT委員会実務指針第6号」及び「IT委員会研究報告第53号」が廃止され、「IT委員会研究報告第57号」が新設されました。この改正を取り込む形で本年度はテキストを大幅に改訂しています。講義では、まず「ITの基礎知識」を学習し、その上で、「IT全般統制」と「情報処理統制」が財務報告の信頼性に果たす役割、その評価における実務上の留意点などを中心に学習します。また、最近出題されている「公認会計士業務における情報セキュリティ」や「次世代監査への展望と課題」についても取り上げます。

修了審査合格祝賀会 でお会いしましょう

修了審査講師・担当者一同

※2023年6月開催の予定です。2023年3月にご案内をお届けします。

TPBが合格後もサポート！

就職・転職相談 承ります！

修了審査の前後に、今後のキャリアをお考えになりたい方を対象とした相談会を開催します。「一般企業で働いてみたい」「ワークライフバランス、ライフステージに合わせて就業環境の見直しをしたい」「コンサルティング業務に興味がある」「税務に挑戦したい」など、それぞれの状況に合わせた具体的な求人のご紹介やキャリアプランをご案内し、キャリアアップに向けてサポートいたします。

転職するか決めかねている方や、まずは情報収集をしたいという方も歓迎です。ご連絡お待ちしております！

●開催日時 ……平日 10:00～20:00 土曜 10:00～17:00 (所要時間60分程度)

●内 容 ……★公認会計士にとって最適なキャリアプラン
★公認会計士を求める企業の求人情報
★履歴書、職務経歴書の作成支援、面接対策 など

相談無料
※費用は一切かかりません

※ご希望に応じて、多種多様な求人をご紹介します。登録・相談および全てのサービスを無料、秘密厳守いたします。

面談予約方法

TAC プロフェッションバンク 東京オフィス
cpagent@tac-school.co.jp

件名に「会計士キャリア相談希望」
本文に面談希望日時、お名前を記載のうえ、
上記のアドレスまでご連絡ください。

WEBでの面談をご希望の方はこちら
https://tacnavi.com/accountant/web-mendan/

TACプロフェッションバンク

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-103 東京パークタワー2F
TEL:03-3518-6775

TAC 実務講座シリーズのご案内

実務力を身につける！

必要な“スキル”と“知識”を短期間で体系的に身につけられる！

実務講座シリーズは、実務経験をお持ちでない方でも、経理処理の手続きや税務申告書の作成など、実務上必要となる基礎知識を実務の擬似体験を通して短期間で体系的に身につけていただける講座です。実務レベル・業務内容ごとに学習コースをご用意していますので、スキルアップにご活用ください。

経理実務／税法実務講座 ラインナップ

実務経験あり	実務経験なし
経理実務/税法実務 経営実務/病院経営 知識を実務力に変える！ 1. 経理実務/税法実務 経営実務/病院経営 2. 経理実務/税法実務 経営実務/病院経営 3. 経理実務/税法実務 経営実務/病院経営 4. 経理実務/税法実務 経営実務/病院経営 5. 経理実務/税法実務 経営実務/病院経営 6. 経理実務/税法実務 経営実務/病院経営 7. 経理実務/税法実務 経営実務/病院経営 8. 経理実務/税法実務 経営実務/病院経営 9. 経理実務/税法実務 経営実務/病院経営 10. 経理実務/税法実務 経営実務/病院経営	病院経営マネジメント (I基礎編・II財務・会計編・III診療報酬基礎編・IV診療報酬戦略編・V戦略経営編①・VI財務基盤強化編・VII診療報酬改定編・VIII戦略経営編②) 税法実務 スキルアップ編 法人税・所得税・消費税・相続税系で58講座の充実したラインナップ！ 税法実務 申告書作成 (消費税、法人税、所得税、相続税) 税法実務 申告書作成 (消費税、法人税、所得税、相続税) 税法入門 (消費税、法人税、所得税、相続税、地方税)

詳細は、「経理実務／税法実務講座パンフレット」でご確認ください。

パンフレットは①校舎パンフレットラックのほか、②ホームページでの資料請求、③カスタマーセンターへお電話での請求も承っております。

TAC ホームページ TAC 検索 https://www.tac-school.co.jp/

TAC カスタマーセンター 通話無料 0120-509-117 【受付時間】月～金 9:30～19:00 土・日・祝 9:30～18:00

受講料一覧

通常受講料						
◆ 申込方法：① TAC各校受付窓口 ② e受付（インターネット申込） ③ 郵送申込 e受対応 のコースのみ②e受付でお申込みを承れます。						
修了考査対策講座 ＋ 「Re-view講座」パック ※「Re-view講座」のみのお申込みはP.7参照		通学メディア		通信メディア	通信＋通学メディア	
		教室講座 （新校のみ）	ビデオブース講座	Web通信講座 e受対応	〔講義〕 Web通信講座 〔答練〕 教室講座（新校のみ）	〔講義〕 Web通信講座 〔答練〕 ビデオブース講座
総合本科生	コースNo.	239-10A	239-10A	239-30A	239-13A	239-13A
	受講料	¥222,000	¥222,000	¥222,000	¥222,000	¥222,000
上級本科生	コースNo.	239-14A	239-14A	239-23A	239-16A	239-16A
	受講料	¥156,000	¥156,000	¥156,000	¥156,000	¥156,000
答練バック生	コースNo.	239-11A	239-11A	239-31A		
	受講料	¥95,000	¥95,000	¥95,000		
修了考査対策講座のみ		通学メディア		通信メディア	通信＋通学メディア	
		教室講座 （新校のみ）	ビデオブース講座	Web通信講座 e受対応	〔講義〕 Web通信講座 〔答練〕 教室講座（新校のみ）	〔講義〕 Web通信講座 〔答練〕 ビデオブース講座
総合本科生	コースNo.	239-101	239-101	239-301	239-131	239-131
	受講料	¥192,000	¥192,000	¥192,000	¥192,000	¥192,000
上級本科生	コースNo.	239-141	239-141	239-231	239-161	239-161
	受講料	¥126,000	¥126,000	¥126,000	¥126,000	¥126,000
答練バック生	コースNo.	239-111	239-111	239-311		
	受講料	¥65,000	¥65,000	¥65,000		

TAC本科生合格者割引／再受講割引受講料 （右頁参照）						
◆ 申込方法：① TAC各校受付窓口 ② e受付（インターネット申込） e受対応 のコースのみ②e受付でお申込みを承れます。 当割引制度を利用してお申込みの場合は、右頁をご参照ください。						
修了考査対策講座 ＋ 「Re-view講座」パック		通学メディア		通信メディア	通信＋通学メディア	
		教室講座 （新校のみ）	ビデオブース講座	Web通信講座 e受対応	〔講義〕 Web通信講座 〔答練〕 教室講座（新校のみ）	〔講義〕 Web通信講座 〔答練〕 ビデオブース講座
総合本科生	コースNo.	239-10E	239-10E	239-30E	239-13E	239-13E
	受講料	¥177,600	¥177,600	¥177,600	¥177,600	¥177,600
上級本科生	コースNo.	239-14E	239-14E	239-23E	239-16E	239-16E
	受講料	¥124,800	¥124,800	¥124,800	¥124,800	¥124,800
※答練バックは当割引制度の対象外です。						
修了考査対策講座のみ		通学メディア		通信メディア	通信＋通学メディア	
		教室講座 （新校のみ）	ビデオブース講座	Web通信講座 e受対応	〔講義〕 Web通信講座 〔答練〕 教室講座（新校のみ）	〔講義〕 Web通信講座 〔答練〕 ビデオブース講座
総合本科生	コースNo.	239-105	239-105	239-305	239-135	239-135
	受講料	¥153,600	¥153,600	¥153,600	¥153,600	¥153,600
上級本科生	コースNo.	239-145	239-145	239-235	239-165	239-165
	受講料	¥100,800	¥100,800	¥100,800	¥100,800	¥100,800
※答練バックは当割引制度の対象外です。						

修了考査対策講座
お申込み時の
注意事項

※修了考査対策講座をお申込みの場合には、入会金（¥10,000・消費税込）は免除となります。申込規約（P.16）・申込方法（裏表紙）をよくお読みいただき、お手続きください。
※受講料は教材費・消費税（10％）が含まれます。
※通常受講料にてお申込み後に割引制度を利用することはできません。予めご了承ください。
※「TAC本科生合格者割引」／「修了考査再受講割引」／「法人申込割引」については、他の割引制度、株主優待券との併用はできません。

修了考査対策講座
クラスNo.

	通学メディア／通信＋通学メディア										通信メディア
	新宿校	池袋校	渋谷校	八重洲校	名古屋校	京都校	梅田校	なんば校	神戸校	Web通信講座	
教室講座（新宿校のみ）	G1	—	—	—	—	—	—	—	—	W1	
ビデオブース講座	G0	30	L0	F0	50	60	70	B0	E0		

※「通学＋通信メディア」の通学部分（各線）は、上記「通学メディア／通信＋通学メディア」のクラスNo.の選択が必要です。
※「Re-view講座」はWeb通信講座のみの提供です。

※「通学＋通信メディア」の通学部分（答練）は、上記「通学メディア／通信＋通学メディア」のクラスNo.の選択が必要です。 ※「Re-view講座」はWeb通信講座のみの提供です。

各種割引制度

法人申込割引

監査法人にお勤めの方は、「修了考査対策講座」を**20%割引受講料**にてお申込みいただけます。法人申込割引をご希望の方は、勤務先のイントラネットをご確認ください。

※法人専用申込書には必ず、コースNo.・クラスNo.を忘れずにご記入ください。

20%OFF!

法人申込割引受講料

◆ 申込方法：TAC法人事業部 ① 郵送申込 ② FAX申込 ※TAC各校窓口ではお申込みできません。 ※「法人申込割引」に関する問い合わせ先は、こちらのサイト（<https://www.tac.biz/>）にてご確認ください。申込み後、TACからの発送物が到着しない場合は、必ずお問い合わせください。

修了考査対策講座 ＋ 「Re-view講座」パック		通学メディア		通信メディア	通信＋通学メディア	
		教室講座 （新校のみ）	ビデオブース講座	Web通信講座	〔講義〕 Web通信講座 〔答練〕 教室講座（新校のみ）	〔講義〕 Web通信講座 〔答練〕 ビデオブース講座
総合本科生	コースNo.	239-10D	239-10D	239-30D	239-13D	239-13D
	受講料	¥177,600	¥177,600	¥177,600	¥177,600	¥177,600
上級本科生	コースNo.	239-14D	239-14D	239-23D	239-16D	239-16D
	受講料	¥124,800	¥124,800	¥124,800	¥124,800	¥124,800

※答練バックは当割引制度の対象外です。

修了考査対策講座のみ		通学メディア		通信メディア	通信＋通学メディア	
		教室講座 （新校のみ）	ビデオブース講座	Web通信講座	〔講義〕 Web通信講座 〔答練〕 教室講座（新校のみ）	〔講義〕 Web通信講座 〔答練〕 ビデオブース講座
総合本科生	コースNo.	239-104	239-104	239-304	239-134	239-134
	受講料	¥153,600	¥153,600	¥153,600	¥153,600	¥153,600
上級本科生	コースNo.	239-144	239-144	239-234	239-164	239-164
	受講料	¥100,800	¥100,800	¥100,800	¥100,800	¥100,800

※答練バックは当割引制度の対象外です。

公認会計士試験 TAC本科生合格者割引

過去に「TAC公認会計士講座の本科生」をご受講いただき、公認会計士試験に合格された方は、対象コースの「修了考査対策講座」を**20%割引受講料（左頁下段参照）**にてお申込みいただけます。

※単科・模試・オプションのみ等の受講履歴は割引対象となりません。

修了考査対策講座 再受講割引

過去に「TAC修了考査対策講座」をご受講いただき、再受講される場合は、対象コースの「修了考査対策講座」を**20%割引受講料（左頁下段参照）**にてお申込みいただけます。

◆ 申込方法：① TAC各校受付窓口 ② e受付（インターネット申込）

修了考査対策講座
受講料

20%割引!

注意事項

申込方法

TAC各校受付窓口にて
お申込みをご希望の場合

TAC各校受付窓口にて、
当割引制度を利用して申込み旨をお申し出ください。

e受付（インターネット申込）での
お申込みをご希望の場合

事前に割引申請が必要な場合があります。
次のサイトでe受付での申込方法をご確認ください。
※e受付でのお申込みはWeb通信講座のみとなります。
https://www.tac-school.co.jp/kouza_kaikei/syuryokosa_waribiki.html

e-uketsuke
受付
TACお申込みサイト

Webで簡単にお申込みができる「e受付」。
スマートフォンからのアクセスや
各種割引申込みに対応しているので便利です！



TAC申込規約

- 1 【お申込みについて】
 - (1) 受講料をお支払いいただく場合には、受付窓口での現金納入、デビットカード、クレジットカード、インターネット銀行振込・郵便振替、大学生協等代理店、その他TAC指定の方法によりお取扱いいたします。
 - (2) 銀行振込・郵便振替等でのお申込みの場合、振込手数料はお客様のご負担となります。
 - (3) 大学生協等代理店でお申込みの場合、「申込者控」を必ずお取ください。取扱店舗によりお申込み方法が異なる場合がございます。また、一部お申込みのできない講座・コースもございますので、詳しくは直接受付窓口にお問合せください。
 - (4) 未成年者（20歳未満）が受講申込み（受講料5万円以上）をする場合には、別途親権者の自署・押印のある「同意書」の提出が必要です。
- 2 【お申込みの締切について】

クラスによっては定員より次席、お申込みを締め切らせていただく場合があります。また、他の校舎で登録の別の振替受講・重複受講についても、席に余裕が無い場合は、受講できないことがあります。
- 3 【受講料等について】

変更により受講費がない場合は、お支払いいただいた入会金、受講料の全額をお返しいたします。ただし、事前にクラスの合流等を知っている場合には限りではありません。また、受講料のお支払いに必要で、お客様がご負担になった手数料等（振込手数料、コンビニ決済手数料、郵送料、教習ローン手数料）は返金の対象なりません。なお、開講またはクラスの閉鎖により生じた不利益については、TACは責任を負いかねます。
- 4 【解約について】

万一、当初約「した」法律上の注意事項、各講座の「受講ガイド」、パンフレット、TACホームページ掲載の各種規約等は「した」法律等に違反する行為、その他社会通念上のルールを著しく逸脱した行為等があったとTACが判断した場合は、TACは何ら通知報告することなしにお客様の受講契約を即時解約し、今後お客様のお取引一切をお断りし、各校舎への立ち入りを禁止する場合があります。なお、解約に伴う返金額は、前記3(1)の算式を準用いたします。
- 5 【講座運営について】

(1) 地震・火災・台風等の災害が発生した場合、停電等が発生した場合、感染症が蔓延する恐れがある場合、交際機関が暴風・渾沌・大雨の場合、講師が急病の場合、その他やむを得ない事情により、授業の閉鎖

- 個人情報のお取扱いについて

個人情報のお取扱いについて

- CERTIFIED PUBLIC ACCOUNTANT

【解約について】
万一、当規約、TAC利用上の注意事項、各講座の「受講ガイド」、パンフレット、TACホームページ掲載の各種規約もしくは法令等に違反する行為、その他社会通念上のルールを著しく逸脱した行為等があったとTACが判断した場合、TACは何ら通知警告することなくお客様との受講契約を即時解約し、今後お客様とのお取引一切をお断りし、各校舎への立ち入りを禁止する場合があります。なお、解約に伴う返金額は、前記3(1)ウの算式を準用いたします。

- 【教材発送について】
通信講座における教材等は、TACが定めた発送日曜に従い、指定する宅配業者または郵便事業者（以下、「運送業者等」という）により各運送業者等が定めた運送約款等の規約に従ってお客様へお届けいたします。受付窓口での受取やTAC社員等によるお届けはできません。また、教材等はお客ご指定の発送先ご住所とお客様本人のお名前とをあらかじめ申し添えて発送いたします。配送等の状況については受講料以外に送料や手数料を別途お支払いいただく場合がございます。なお、教材の配達遅延、紛失等についてはTACで

- (1) 暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係人、会長、総務部長、社会運動等標榜若しくはプロモーションを特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者
- (2) 暴力的な要求行為、法的な責任を超えた不当要求行為、取引に関して脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為、偽計または威力を用いてTACの信用を毀損し、TACの業務を妨害する行為、これらの行為に準ずる行為
- 5 【免責】

- 扱いについて

公認会計士 修了考査対策講座 通信メディア **郵送専用** 申込書 ●通学メディアをお申込みの方は、
各校舎窓口で手続きをお願い致します。 **TAC** **W** セミナー

TAC W セミナー

2 該当する項目にチェックの上、下記太枠内で記入ください。

☐ 今回のご受講が初めての方⇒TAC会員番号以外全てにご記入ください。

☐ TACをご受講されたことのある方⇒ご登録住所等に変更のない方は★欄のご記入は不要です。

☐ Wセミナーをご受講されたことのある方⇒TAC会員番号以外全てにご記入ください。

TAC会員番号 ※TACのご受講が初めての方はご記入不要		受付記入欄 (新会員番号)	
---------------------------------	--	------------------	--

③ 通信メディアをお申込みの方は必ずご記入ください。※今回お申込み講座の受講期間内までの送付先となります。

教材送付先(必須) ☐ 上記現住所と同じ(送付先住所の記入は不要です) ☐ 別の住所へ希望(送付先住所を必ずご記入ください)

4 DVD・Web・音声DLが含まれるコースをお申込みの方は、下記動作を確認の上、チェックしてください。

※チェックがない場合、動作環境が適合しない場合はサポート対象外となります。

コースNo.	コース名	クラスNo.	受講料
--------	------	--------	-----

6	お支払方法に○をし、振込・振替控えを同封してください。 ※ご入金確認ができませんと、お申込手続きを承ることができません。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%; padding: 5px;">受講料計</td> <td style="width: 40%; text-align: center; padding: 5px;">①</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">割引額</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">②</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">入会金</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">③</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">合計金額 (①-②+③)</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">0</td> </tr> </table>	受講料計	①	割引額	②	入会金	③	合計金額 (①-②+③)	0
受講料計	①									
割引額	②									
入会金	③									
合計金額 (①-②+③)	0									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center; padding: 5px;">銀行振込</td> <td style="width: 33%; text-align: center; padding: 5px;">郵便振替</td> <td style="width: 33%; text-align: center; padding: 5px;">教育ローン</td> </tr> </table> ■銀行振込【口座名】TAC(株) 【振込先】みずほ銀行 神田支店 普通預金2142263			銀行振込	郵便振替	教育ローン					
銀行振込	郵便振替	教育ローン								

●受講料・入会金は消費税が含まれています。
●各種割引を適用される方は割引額をご記入ください。

郵送でお申込みの方は、折り線の位置で折ってください。 TAC株式会社 22/08月 (保管:7Y)